



～義務教育学校設立準備委員会ニュース～

開校まであと1ヶ月！

江山学園開校まであと1ヶ月となりました。校庭には、新校舎増築のための仮設校舎建設が進み、その外観が姿を見せています。

12月8日（日）の中間報告会では、報告に先立ち、江山中学校の元教頭先生で現島根大学特任教授木下公明先生の「義務教育学校でひとづくり まちづくり」の講演が行われました。会場には木下先生に教わったかつての教え子たちの姿も見られました。

報告会では、仮設校舎及び本校舎の基本設計、校章、校歌、制服、新設教科「江山かがやき科」等について報告されました。制服はブレザータイプで男女兼用のものが採用され、中学校の中川生徒会長と藤岡副会長がモデルとなって紹介されました。詳しくは「江山学園通信第4号」又は江山中学校ホームページをご覧ください。

また、各校で参観日に説明会も実施しました。説明会では、スタートガイドブックを資料として江山学園についての説明が学校から行われました。

来年度からはいっしょだね！

～3校の交流学習～

4月からの学校生活が円滑にスタートできるよう、仲間づくりの一環として、たくさんの交流学習をしてきました。子どもたちもすっかり仲良くなったり、お互いの地域のことを知りあったりしているようで、新学期が楽しみです。今回は3つの交流について写真で紹介します。



11月28日 第3学年・第4学年社会見学



1月21日 つくし学級とおおぞら学級交流学習



1月22日 第5学年社会見学

江山学園校歌完成！

「素晴らしい歌詞！」と地域の方が賞賛された校歌に、作曲家の上萬雅洋さんに曲をつけて頂き、校歌が完成しました。下記QRコードを読み取りの上、是非お聞き下さい。



江山学園校歌(QRコード)

作詞:奥野 和夫 さん

作曲:上萬 雅洋 さん

歌:江山中学校2年生の皆さん

伴奏:長谷川 理恵 教頭先生(江山中学校)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

さ き ん が う る わ し ふ る さ れ と は は は ば ば
き ん よ が き う ん は だ し る な が な さ れ と る は は は ば ば
あ お そ せ ら は え いる ま な が な れ ゃ や は は は や え い
た し く ひ と こ ん そ ろ か う う わ わ と と こ こ ー ろ ろ あ せ み さ せ び ら り
の ぐ と な お み か と ず に に かい が や だ や さ か い れ た た た
み ん な の の お つ も い さ り か ひ な ら え げ ゃ よ う う ー う う
み ん な の の ほ こ り た か な ら か ゃ ゃ ゃ よ よ う う ー う う
ん ん が く え ん ん ゆ め う し を き ん し を ん も じ っ て
ん ん が く え ん ん じ ゃ

ビッグスマイル集会を開催します！

来年度からの学校では、義務教育学校のよさを生かして、1年生から9年生までの児童生徒が異学年集団で班を作り、上学年のリーダーシップや自治力の育成を図ります。

来たる3月13日（金）13：30から、「ビッグスマイル集会」として3校の児童生徒が集まり、縦割り班で新しい校歌を練習したり、仮設校舎を見学したりする会が開催されます。現在建築中の仮設校舎をみんなで見学することで、「4月からここで、みんなで勉強するんだなあ」と子どもたちが期待に胸を膨らませる姿が想像できます。

連載 ～コミュニティ・スクールってなあに～



コミュニティ・スクールは、鳥取市だけでなく国・鳥取県も推進しています。今年度は県主催の学校協働活動についての研修会が2度開催され、学校関係者だけでなく、行政・公民館職員、地域の方々等幅広く参加され、平日ではありましたが、本準備委員会からも多くの委員が参加しました。

これからの学校と地域の関係は、これまでのように学校の要請によって支援・協力していく一方的関係から、学校と地域が互いに「当事者」となり、「共通の目標」に向かって課題等を共有し、双方向の連携・協働していく関係と対等性の関係が求められています。

ここでいう地域とは文字通り、地域に暮らす住民であって、PTAや自治会や青少年育成協議会、民生児童委員会等だけでなく老人クラブ、体育会等各種団体、各種サークルそしてあなたです。

現在行われている見守り隊・安全ボランティア、花づくり・野菜作り、学校環境整備、ゲストティーチャー（昔の遊び・梨の栽培等）、読み聞かせ、学習支援は一方的な奉仕・支援です。これらの活動は今後も必要ですが、双方向となるためには、地域の防災訓練、一斉清掃や祭りなどの地域行事に子どもたち（学校側）が単に参加するだけでなく企画運営にも関わることが求められます。大切なのは、「負担感」や「やらされ感」ではなく、「主体的」に取り組み「達成感」を得ることです。大人が地域行事や学校行事で子どもたちとふれあうことが大切です。

先進的なところでは、教室や図書館が開放され住民が自由に学習に参加して子どもたちの学習支援をしていたり、図工室・音楽室等で絵を描いたり、楽器を弾いたり、図書室で読書をしたりしています。学校が地域に開かれ、学校が「子どもも大人も集う場」「地域と学校を結ぶ場」となっています。

江山学園は、コミュニティ・ルームが増築棟に設置されますが、地域の人が学校に自由に集えるスペースを想定しています。このスペースを単に利用するだけではなく、江山学園のめざす子ども像「自ら学び、豊かに表現する子ども 思いやりのある心を持ち、進んで人と関わる子ども 心も体も健やかに、たくましく生きる子ども」を実現するために、地域で一緒になって「地域を思う子ども」を育てていきたいものです。



発行：江山地区義務教育学校設立準備委員会
事務局：鳥取市教育委員会事務局校区審議室
TEL:(0857)20-3089
:(0857)30-8405
E-mail:kokushingi@city.tottori.lg.jp